

2018年度事業報告書（2018年6月1日～2019年5月31日）

2019年7月30日
一般社団法人ほっぷ
理事長 加藤江依子

1. 事業活動基本方針

社会生活を営む上で様々な支援を必要とする利用者に対し、安心して楽しく過ごせる場所を提供し、利用者の特性に応じた生活支援・学習支援・作業支援の三領域から社会適応能力を向上させ、社会的な自立を促すとの基本方針に従い支援を行いました。

2. 支援の基本理念

利用者の基本的人権を尊重し、温かい愛情のもとに利用者の個別的状況に対応し、心身の健康保持と生活能力の向上を図るとの基本理念に従い、支援を行いました。

3. 支援内容

基本的な生活習慣	（学習・作業・食事・整容・清掃等）
コミュニケーション支援	（あいさつ・対人対応・行儀作法）
保健衛生	（血圧・体重測定・検温等の健康管理）
外出支援	（社会見学・買い物・レクリエーション等）

○放課後等デイサービス ほっぷ

ご家族の方や各関係機関と連携しながら普段の生活をしている場の支援に結びました。「自分でできることを伸ばす」を基本に個人の特性を大事にし、わかりやすい環境の中で自信をもって安心して過ごすことが出来る場所を提供しました。

レスパイト支援（支援を要するお子様を一時的に預り、家族の負担を軽くする家族支援サービス）も視野に入れ、学習や運動などを提供しながら、利用児童での遠足、ファミリーレストラン等での外食や調理など、楽しみなが

ら社会生活を学べるように日常生活の基本的同支援や集団生活支援を行いました。

○就労継続支援 B 型 じゃんぷ

利用者の特性に応じた支援を行い、就労することで社会参加している喜びを感じ、工賃を受けることで自信と意欲を持てるように、知識及び能力の向上に必要な支援を行いました。

また工賃規定の見直しを行い、利用者工賃の増額を目指しました。しかし、一部取引先からの受注量が減少したため、結果として現状維持となりましたが、昨年度開拓した取引先との信頼関係を構築し、取引量の増加に繋がりました。更に共同募金より自動梱包機の助成をいただき整備することで、作業効率の向上を図り、来年度の工賃増額に向けて体制を整えることが出来ました。

今年度は長期療養中の方の退所を含めて利用者が 8 名減少しましたが、養護学校卒業生が新たに 10 名利用を始めています。

○生活介護 すてっぷ西浦

利用者の体調を考慮し、個々の特性に応じた支援を行い、基本的な生活習慣を身に付けることで家庭での自立の促進、グループ作業を中心に働く喜びを感じ、積極性と様々な課題等をやり抜く我慢強さを身に付け、社会生活を営むことが出来るように支援を行いました。

また戸外の活動としてファミリーレストラン等への外食や近くの運動公園までの散歩等の運動やレクリエーションの充実を図りました。

4 月より養護学校卒業生 2 名が利用を始めました。

○相談支援事業所

現在、ほっぷ、すてっぷ、じゃんぷの利用者の計画相談支援、障害児相談事業を行いながら新規の契約も獲得しました。また他の相談支援事業所からの紹介件数も増え、契約数も順調に推移しています。

4. 食事

給食弁当やおやつ製作活動を通じて、利用者のできることを伸ばすとともに、

食事やおやつを提供し、楽しく食事ができる室内環境を整えました。

5. 環境整備

事業所内の美化清掃と整理整頓に努めるとともに、特に換気通気に注意し、感染症の流行時期には、利用者にも手洗いや消毒を促し、定期的な健康チェックも実施し健康管理に留意しました。

6. 送迎

日頃から車両点検を実施し、送迎時の車両故障はありませんでした。

7. 教養娯楽整備

休憩時間やレクリエーションに楽しく過ごせるよう、共同募金の歳末助け合い助成などを活用し遊具等を整備しました。

8. 安全管理

利用者の特性を把握し、安全を第一に考えるとともに、嘱託医と常に連絡を取り、家族との連携を深め、疾病等の予防に努めました。今年度もインフルエンザの流行がありましたが、職員の努力もあり施設においては蔓延することはありませんでした。

支援中や送迎時にヒヤリハットや事故の内容に、日頃から職員間で情報を共有し、利用者が安全に過ごし、帰宅できるようにしました。今年度は送迎中の事故等もなく、利用者を安全にご自宅に送り届けることが出来ました。

9. 防災計画

非常災害に備えるため、防災避難等に関する計画を立案し、年に2回総合訓練、消防設備点検を行いました。

10. 標準日課

○放課後等デイサービス ほっぷ

9:30 到着・トイレ
10:00 朝の体操・健康チェック
10:05 学習・体力作り
11:00 休憩・トイレ
11:05 学習・体力作り
12:00 昼食・歯磨き・休憩
13:05 余暇活動
14:30 おやつ製作準備
14:45 おやつ製作
15:55 帰りの会・トイレ・帰宅準備
16:00 帰宅

○就労継続支援 B 型 じゃんぷ

8:30 到着・トイレ
10:00 朝の体操・健康チェック
10:15 作業等
12:00 昼食・歯磨き・休憩
13:00 作業等（途中休憩・午後の清掃）
15:55 作業片付け・帰宅準備
16:00 帰宅

11. まとめ

経営基盤を安定させるため、来年度の新規事業着手に向け、さらなる生活介護施設、グループホームなどの開所に向けた準備を進めています。放課後等デイサービスの一部の施設では長期休養の方を含めて利用者が減少しましたが、その他の4施設では利用者は増加傾向にあります。

法人全体としては今年度も特に大きな問題もなく、順調に推移しています。